

今日も! 田中しんすけの 胸を張って、元気よく!!

第14号 2010年 秋 号

発行者: 福岡市議会議員 田中しんすけ
(民主・市民クラブ)

〒810-0014 福岡市中央区平尾2-15-20 2F
TEL 092-521-3650 FAX 092-521-5221
URL: <http://www.tanakashinsuke.jp>
E-mail: info@tanakashinsuke.jp

創造都市に ふさわしい人材戦略を徹底論戦!

福岡の宝は「創造性あふれる人材」!
2010年10月8日(金)、民主・市民クラブを代表して、平成21年度決算特別委員会・総会質疑の場で『創造的な人材の集積・育成に関する取組について』というテーマで質問を行ないました。冒頭で、田中しんすけが考える人材集積戦略イメージを提示(下図参照)。「人間の創造性は育むことができる」という前提に立ち、今回は福岡市で「②創造的な人材を育てる」という視点に絞っていくつかの具体的な施策を提言しました。

創造的な人材集積に向けた政策体系イメージ



提案 その1

「総合的な学習の時間」 を活用して独自科目の設定を!

創造性とは「問題を嗅ぎつけ、情報のギャップを見つけ出し、アイデアとか仮説を形成し、それらの仮説を検証したり修正したりして、最終的に結果を伝達する諸過程をさすもの」と定義されます。つまり、創造性は「才能ではなく育める」ということ。義務教育期においては、創造性を育むために「総合的な学習の時間」を独自科目として編成することを提案しました。



提案 その2

都市戦略の視点から、 キャリア教育の全校実施 を求める!

市立高校4校を独自性のある教育機関として位置付け、新しく学習指導要領にも明記された「キャリア教育(社会人基礎力の徹底強化)」の全校での重点実施を提案。福岡市の都市戦略も踏まえ、社会や地域の中に創造性あふれる人材をいかに輩出できるか、を追求することが重要であり、それが高校で学ぶ生徒にとっても福岡市にとって最も良いであることを指摘しました。



提案その3

「アジア文化大学院」 による 高等教育機能の 強化策を提案!

福岡市主導で高等教育機関を設立する点について、大学や研究機関など「福岡市内に存在する既存の資源を活かしながら」誘致・設立することを提案。福岡アジア都市研究所(URC)の研究成果である「アジア文化大学院構想」を紹介し、福岡都市圏に既に存在する研究機関(大学、大学院、URC、福岡アジア美術館、アジア太平洋こども会議etc.)がネットワーク化されることにより、より財政負担が少なく効果的に高等教育機関が設立できると指摘しました。

福岡市がこれまで収集してきたアジア文化・芸術に関する情報は大学院レベルのものであると言われており、これを人材育成のみならず、都市の魅力向上、世界からの人材吸引に利用すべきだと主張しました。



▲ イメージボードを使って説明する様子 (警固公民館にて)

対談

次期4年間の 政策指針を問う

田中 吉田市長は、これまで様々な場所で「福岡の宝は人材」と発言されていますが、その意味するところをもう少し具体的に教えて下さい。

市長 私は「福岡の宝は人材」を合言葉に、市政運営にあたっては以下の3つの考え方を重視します。第1に「人材力をエンジンにする」ということ。さまざまな課題の解決に向け、若者、女性、留学生、高齢者などの様々な潜在力を引き出す環境を整えます。第2に「多様な価値観で考える」ということ。生活の基本単位である都市圏を基本にしつつも、グローバルに考え、世界の多様な文化を尊重し、多様な価値観で考える人々が集まる都市を目指します。第3に「広い視野で共働する」ということ。市民が個々の課題に取り組みながらも、ひとつの考えに固執しない広い視野でまちのあり方を議論することで、価値観やビジョンを共有し、新しい時代をともに切り開いていきます。

吉田ひろし 福岡市長 福岡市議会議員 田中しんすけ

田中 吉田市長が目指す、多彩な人材が集まる魅力的な「創造都市・福岡」の実現に向けて、次期4年間に向けての具体的な取組みを教えて下さい。

市長 これからの福岡市を新たなステージへ躍進させていくためには、都市自体が持つ魅力を高め、内側から活力を創造する都市づくりを推進しつつ、九州とともに外側から活力を導入するという戦略の2面展開が必要と考えています。

そのためには、既に福岡が持つ資産に磨きをかけ、ITやゲーム、ファッションやデザインなど、都市の内側から新たな経済的・文化的価値を次々に生み出す創造都市ないし知識経済都市づくりに取り組みます。併せて、観光客などの来街者やコンベンションの大幅増加など、都市の外側から活力を取り込む国際観光・コンベンションシティづくりにも挑戦していきます。

それを、福岡の宝である人材力(大学や企業、NPOなど)と、アジアや九州との連携(超広域経済圏、都市連携など)を織り交ぜて実現させていきたいと考えています。これらの政策を実現していくことにより、私は、将来、福岡都市圏を世界有数の活発な経済圏・交流圏に成長させていくことができると信じています。

田中しんすけ市政報告会

8月上旬に実施した平尾校区を皮切りに、これまで5回(平尾、警固、小笹、高宮、笹丘)の市政報告会を開催しました。田中しんすけ市政報告会では、これまでのおよそ3年半にわたる議員活動の実績を「議会活動」、「政治活動」、「地域活動」の3つの分野ごとに報告。また、田中しんすけの理想と今後の取組みについては、これまでこだわりを持って主張し続けてきた教育改革と議会改革を中心にお話をさせて頂いております。

市政報告終了後は、参加頂いた方々との意見交換の場に。毎回、暮らしに関する身近なものから都市の成長戦略といった大局的なものまで様々なご意見・質問が寄せられ、これら貴重なご意見は議員活動の重要な指針となっています。今後も各校区の公民館で開催していく予定ですが、詳しい実施日時や実施場所に関しては、ご自宅に配布されるチラシを参照頂くか、田中しんすけ市政相談所までお尋ねください!

田中しんすけ市政相談所

☎ 092-521-3650



お気軽に
ご連絡下さい!!

田中しんすけ

昭和53年6月14日生まれ(32歳)

1991年	西高宮小学校	卒業	2004年	早稲田大学大学院
1994年	西南学院中学校	卒業	同 年	政治学研究科修士課程 修了
1997年	筑紫丘高等学校	卒業		アクセンチュア 株式会社 入社 (旧アンダーセンコンサルティング社)
2001年	九州大学法学部	卒業	2007年	福岡市議会議員(1期)